

令和2年度大野南地区地域活性化事業交付金 交付決定事業の概要と評価

No. 1

申請事業名	てくてくマップ作成事業（1年目）
申請団体	てくてくマップ実行委員会
事業目的	現在も多く残されている歴史的な遺産・史跡を住民自らが訪ね歩くことで、住み慣れた大野南地区のすばらしさを再発見し、郷土愛を深め、かつ遺産・史跡を次世代へ引き継ぐためのきっかけづくりとするため、遺産・史跡をめぐる際の案内役となるマップを作成するもの。
交付決定日	令和2年9月10日
交付決定額 （事業費）	338,000円（決算338,800円）
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>具体的な作業を行う前に、実行委員長やコーディネーターから大野南地区の歴史と史跡・遺産について学ぶ機会を設けることで、各実行委員は自分の住むまちへの新たな知識と理解を得るとともに共通した認識を共有することができた。現地調査を行う過程で、従前の史跡・遺産のみならず新たな史跡等を追加することでマップの内容を充実させることができた。マップの作成と並行して、公民館ホームページ「史跡めぐり」をリニューアルし、内容を刷新・充実させることができた。マップに「史跡めぐり」のQRコードを掲載することで、マップとホームページを連動させ、ともに活用できるようにした。</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>マップを使ったウォーキングやガイド養成など、マップ作成を契機に新たな事業の展開につなげることができた。</p>
市評価	大野南地区の歴史や歴史的遺産等を散策しながら体験できるマップとなっており、地元に対する郷土愛を深める資料として活用できるものとなっていた。また、小中学校や自治会等へのマップ配布、上鶴間公民館ホームページ上での史跡紹介を行うなど幅広い年代が利用できる環境を整えており、地域活性化に資する事業だと評価できる。
備考	